



世界への
プレゼントになろう



会長: 森下 敏顯 副会長: 鈴木 舜光 幹事: 大長 昭子 副幹事: 島村 武慶

第2117回

- ソング それでこそロータリー
- ソングリーダー 青島 鉄男君



【薔薇】

写真提供: 櫻井 龍太郎

会長報告

森下 敏顯君

皆さん、こんにちは、いよいよ、あと少しで今年も終わり、又、新しい年を迎える事ができそうです、皆さん共々お喜び申し上げます。つい最近まで明日はかならず来るものと思っていましたし、又、そんなことは考えもしませんでした、この中の半分の方はもちろんそう思っていると思います、ところが残念ながら私は、同級生が言うのには「君もあと半分の方の残り人生どのくらいかなと時々思うグループに確実に入っているよ」との事です。でもまだ他人事のように受け止めているらしく、いがいとのおんびり暮らさせてもらっています。すこしはあせってやりたい事、やっておかなければいけないんじゃないかと思われることをやりなさいと、自分をけしかけるんですが、今がまあまあいいのか、なかなか動こうとしません、というか、どうしたらよいのか分からないのかもしれない。ただ、ひょっとしたらこの平凡な生活が理想郷なのかもしれないし、よく分かりません。本日の卓話は江崎友次郎大先輩のお話です、皆さん楽しみにしています。クラブの先輩方はどの方も我々、後輩から見て理想的なお年の召し方をされている方達ばかりであります。そんな生き方を毎週身近で見させていただけるだけでロータリークラブに入っている価値があると思います。どうでしょうか。よいしょではありません、本当の所です。年末に当り、私もおかげさまで健康で家族も息災で、会社も存続している、尚且つロータリークラブの会長をやらせてもらっているという幸せを感謝しつつ本日の会長報告を終わりとさせていただきます。ありがとうございました。

理事会報告

大長 昭子君

- ・12・1・2月プログラムは、2月3日(テーブルメイトC) ⇔ 2月17日(外部卓話) 入れ替わり、2月17日(外部卓話)を会員卓話に変更したため、2月3日会員卓話に変更が承認されました。
- ・クリスマス夜間例会のお客様について承認いたしました。ジョイさんのクリスマス例会参加については、事前に理事会で協議することで承認されました。
- ・下期会費納入のお知らせについて、12月のロータリーレートが\$120のため、財団寄付(\$120) ¥14,400に変更していただく事で承認されました。
- ・藤枝再発見健康ウォーキング報告について、事業は成功しましたが、50,006円赤字になってしまいました。クラブ負担で承認いたしました。
- ・第24回藤枝市長杯ジュニアユースサッカー大会協賛について、通年通り20,000円で協賛いたします。
- ・ソウル国際大会参加者は0名。
- ・ロータリーマークについて、今後の印刷物については順次変更。バッジは変更しない。
- ・新年賀詞合同夜間例会について南RCよりアーティスト代6万円は折半、食事等は人数割りで承認されました。

幹事報告

大長 昭子君

- ・ガバナー補佐事務局よりポリオ寄付金分割案が届きました。
- ・公益財団法人ロータリー米山記念奨学会よりハイライトよねやま189が届いております。
- ・英字版ロータリアンが届いております。

出席報告

平野 純也君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
32/41 78.04%	35/41 85.36%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

○荒井君 ○大塚博君 ○仲田晃君 ○間野君
○松葉隆君 ○村松君 池谷君 大杉君
落合君

(2)メイクアップ者

島村 武慶君(静岡南) 鈴木 透君(静岡・静岡南)

会員卓話

「藤枝ロータリークラブ
誕生の想い出」

江崎 友次郎君



昭和47年(1972年)藤枝にロータリークラブが誕生しました。

このロータリークラブが誕生した年の10年前藤枝にはライオンズクラブがありまして当時の山口市長さんや大きな会社の社長さん達が集まり、藤枝駅前の新講堂、現在の文化センターで集会がありました。

その時の様子を見て、私も将来あの人達のような人になりたいと羨ましくも感じたのを今でも忘れません。当時藤枝にはロータリークラブはありませんでした。

それから10年後になります。青年会議所を卒業して4年後になりました。昭和47年のはじめ頃、焼津のロータリークラブが創立10周年の記念事業として藤枝にロータリークラブを誕生させようと特別代表として東海ガスの社長でありました榎田俊作氏、村松直衛会長が中心となって藤枝の西野繁夫氏を初代会長として藤枝ロータリークラブを誕生させる事となりました。

私の処へは青年会議所での先輩であり、尊敬すべき人としておつき合いさせて頂いて居りました、松田真彦君のお父さん松田真平さんが訪ねて来られまして、今度藤枝にロータリークラブという会が出来るので入ってくれないかと云うお誘いを受けました。

会の内容その他勿論知るよしもありませんでし

たが真平さんからのお誘い有難く拝受させていただきますとご返事させて頂きました。

ここで思い出します松田真平さんとのお話ですが、ある時、私に藤枝中央小学校のPTA会長をやるようにとのお話がありました。子供が1年生に入ったばかりの時でしたし、勿論、自信も経験ありませんでしたので、経験豊富な松田真平さんにご意見を聞きにお伺いしました。その時のご返事、流水逆らわずとの一言でした。流れの来たもの流れが来た時には逆らってはいけない。その後、私はこの言葉、英断の一語を大切に事に当たって来て居ります。

この頃も出身校であります明治大学から評議員の役職指名通知を受けて居ります。年令の事も、健康上の事も問題はありますが、有難く拝受して頑張ろうと思つて居ります。

話をロータリークラブ創立時に戻しまして47年の創立時の会員数は13名と記録されて居ります。

西野繁夫さんは初代会長、副会長に岡部の初亀の橋本守君、幹事は後に二代目会長となられました松田真平さんを先頭としてキーマンとして焼津クラブから移籍した石川清さん、ツムラ工場長の小林昭さん、加えて宮崎啓之進さん、ゴルフ場の川村裕二君、小林治助さん、一言俊郎さん、南校学長の仲田弘之さん、そして曾根清さん、岩田規さん、鈴木平一さんと水野義猛君も加わり、私、江崎友次郎の計13名と記憶しています。

その後、認証状伝達までの1年間の間に会員も増強され、桜井竜太さん、小西啓一さん、鈴木吉郎君、鈴木静一さん、中山連祐さん、伊藤雅善さん、大塚昌さん、山田昭夫君など、伝達式には30名の会員で出発しました。

例会日は水曜日、例会場は焼津市と藤枝に近くてメーキャップもしやすいと云う事で東名インター添いの下当間にあるセントラルボールに併設のレストラン不二家で行われました。

その名ごりとして不二家のペコちゃんがスマイル用紙に使われています。

その後、地域全体として会場が遠い不便との意見で、千才の旧藤枝市役場跡の志太医師会館に移りましたが、駐車場が狭い事と食事の問題があり、現在は小杉苑に移って現在に至って居ります。

創立して1年後、藤枝ロータリークラブがRIから正式なクラブとして認証を受けた認証状伝達式チャーターナイトが4月8日藤枝市民会館を会場に開かれました。

ここでお手元に配布してあります認証状伝達式
チャーターナイトの写真をご覧下さい。

ステージ中央壇上から西野会長が会員の名前を
一人ずつ発表し、ステージを背にしてステージ
前にタスキをかけた会員と、会員のうしろにそ
れぞれの会員夫人が並んで読み上げられた会員
が1名ずつ右手を上げてハイと応答しました。
続いて「同夫人」とそれぞれ紹介があり、夫人は
会員の左横に進んで一礼して紹介に応えました。
とても厳粛であったと、今も記憶しています。
祝宴のゲスト歌手にはペギー葉山さんを紹
聘しましたが、夫の根上淳さんが応答してくれ
まして事務所を通して下さいとの事で、事務
所との交渉はツムラの小林工場長が博報堂を
仲介して実現しました。

ペギー葉山の公演はとても好評で参加した
ロータリアンの評判は大盛会でした。

その折、関心したことは、ペギーさんか
らお礼のハガキが届きました。車中にてと
添書きしてあり、投函日のスタンプは姫路
からでした。

私の経験から他の芸能関係の人からもい
ちいちお礼の手紙をもらった記憶はありま
せん。

息の永い芸能生活で今も人気があるのも
ムベなるかなと思います。

思い出はなつかしく話はつきませんが、
44年間のロータリー生活は楽しい事の連
続です。

クリスマス例会では会員手作りの催しを
やりました。

つる亀一座と称して真平さんと初亀の橋
本さんとのコンビで抱腹絶答の即競の妙演
でした。

私が10代目の会長の年、即ち創立10周
年記念として海外クラブとの交流の為、台
湾の台北東ロータリークラブへ友好訪問
しました。その道中記も愉快なものでした。

望月晃君、山田昭さん、桑原都信君など
みんなを楽しませてくれました。立派な会
員の方々と一緒に出来た事なつかしい想
い出です。

楽しい思い出一杯の44年間です。

創立時代の思い出を語って欲しいとの卓
話依頼を鈴木君から頂きお話し出来た機
会を頂き感謝致します。

ご静聴ありがとうございました。